

## 令和8年度 『琴畑水源の森プロジェクト』

遠野市及び遠野エコネット、遠野支署で協定している琴畑水源遊々の森を舞台に毎年実施している「令和8年度 琴畑水源の森プロジェクト」の  
として、今年度も土淵小学校の4年生10名と令和8年5月26日（火）に遠野市土淵町柝内の東恩徳国有林49林班地内において、ミズナラの苗木の植樹などを行いました。5月7日（木）の事前学習会ではプロジェクトのテーマに沿い「水をうむ森のはたらき」「森を守るためにできること」などについて勉強しました。「森が水を守っていることがわかった。」「植樹体験が楽しみ。」などの感想が聞かれました。今後、森の持つ様々な面に興味を持ってくれるきっかけとなればいいと思います。



事前学習の様子

植樹当日は挨拶のあと、熊よけも兼ねて周辺に向かってみんなで大声を出し、植樹体験に入りました。まず初めに植樹の手順を教え、そのあと小学校で育てたミズナラの苗木を1人2本程度植えました。場所によっては笹など他の植物の大きな根があり、唐鍬や剣先スコップを使って一生懸命掘ってもなかなか穴を掘り進めることができず苦戦した様子でしたが、大人たちの協力のもと終始楽しそうに作業を進めていました。



みんなで大声！

苗木を植えた後は、シカなどの動物に食べられないよう、シカ食害防止チューブの設置を行いました。設置にあたって大人たちと協力して設置を進めていました。設置後は自分たちが植えた苗がわかるように、チューブに植樹した年月日と名前を書きました。その後はジェットシューターで水やりを行い作業が終わりました。

感想発表では、「大変だったけど楽しかった。」「また成長した様子を見に来たい。」など、児童それぞれの感想を聞くことができました。今回の植樹体験を通して山や森とふれあうことの楽しさ、木を育てていくことの重要性について興味を持っていただく機会になったのであれば幸いです。児童たちが将来大人になった時に、自分たちの植えた木が水源の森として育っているか、見に来てほしいと思います。

岩手南部森林管理署遠野支署遠野支署



力作業！



大きくなってね。



ジェットシューターで水をやろう。



シカからミズナラを守ってね。



作業完了！ガッツポーズ